かんたん準備ガイド

Panasonic

本書はDVDレコーダーをお楽しみいただくために、必要な接続や設定を説明しています。
詳しい接続や設定、操作説明については、別冊の取扱説明書「準備編」、「操作編」をご覧ください。
取扱説明書で参照していただくページは（→◇◇編○○ページ）で表示しています。

DVD レコーダー
品番 DMR-XW320/DMR-XW120

●接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
●図中の ━ は付属品、 ── は別売品を表しています。

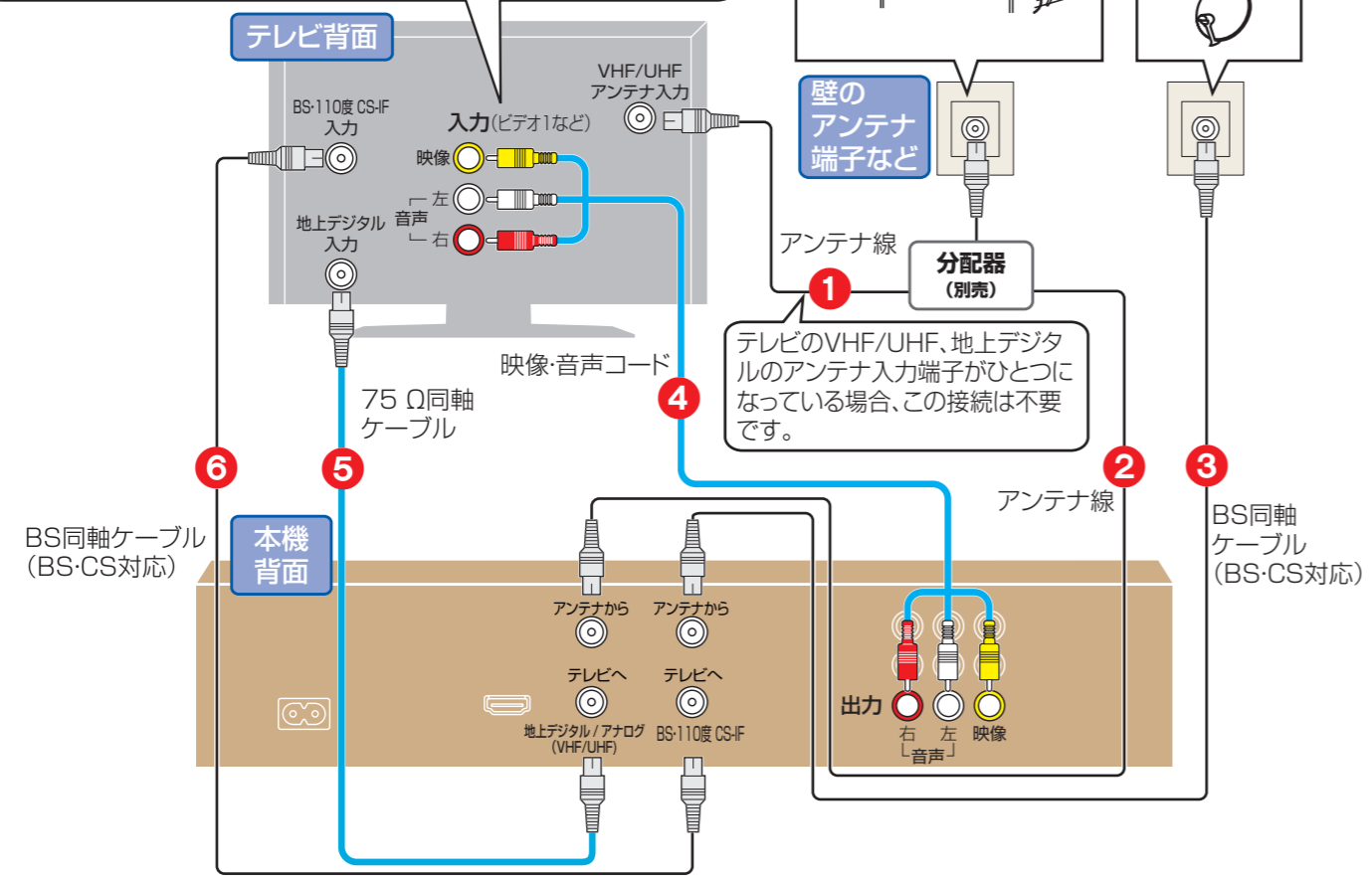
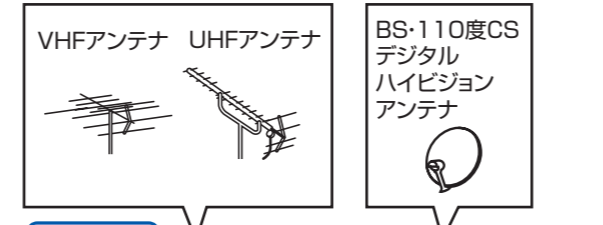
1 まず、テレビとアンテナにつないでみましょう

お使いのテレビに合わせてⒶⒷのいずれかの接続をしてください。ⒶⒷにあてはまらない場合は、準備編4～13ページをご覧ください。

A テレビとつなぐ

アンテナとの接続 ❶❷❸ のあと、テレビとの接続 ❹❺❻ を行ってください。
❺❻は、地上デジタル・BS・CSチューナー内蔵テレビをお使いの場合、接続してください。

HDMI対応テレビをお持ちのお客様は、別売のHDMIケーブル1本でかんたんに接続ができます。（→**裏面「HDMI接続」**）
●D端子を持つテレビをお使いの場合は（→**準備編7、24ページ**）

テレビ背面
VHF/UHF アンテナ入力
BS·110度 CS·IF 入力
入力（ビデオ1など）
映像
音声 左 右
地上デジタル入力
VHFアンテナ　UHFアンテナ
BS·110度CS デジタル ハイビジョン アンテナ
壁のアンテナ端子など
アンテナ線
分配器（別売）
❶ テレビのVHF/UHF、地上デジタルのアンテナ入力端子がひとつになっている場合、この接続は不要です。
映像·音声コード
75 Ω同軸ケーブル
BS同軸ケーブル（BS·CS対応）
本機背面
アンテナから　アンテナから
テレビへ　テレビへ
地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）　BS·110度 CS·IF
出力　右　左　映像　音声
アンテナ線
BS同軸ケーブル（BS·CS対応）

●地上アナログ放送のみ対応したテレビをお使いの場合、デジタル放送をご覧になるには、地上デジタル用UHFアンテナやBS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナの設置が必要です。
●図のようにアンテナ接続できない場合は、分波器や分配器、混合器が必要になることがあります。詳しくは販売店にご相談ください。**（→準備編5ページ）**

B CATV（ケーブルテレビ）とつなぐ

接続 ❶❷ のあと、CATVホームターミナル/セットトップボックス、テレビとの接続 ❸❹ を行ってください。地上デジタル放送の伝送がパススルー方式の場合、分配器を使って Ⓐ Ⓑ を接続してください。CATV会社によって伝送方式は異なります。

●地上アナログ放送は本機で受信できますが、番組表（Gガイド）を受信することはできません。番組表の受信には、BSデジタル放送を受信できる衛星アンテナの接続が必要です。
●上記以外のホームターミナル/セットトップボックスとの接続については、CATV会社にご相談ください。

RQCA1701
F0208TJ0

2 もっときれいに、もっと便利に使うには

その他の接続

必要に応じて接続、設定してください。

HDMI接続

HDMI対応テレビと接続すると、本機で録画した番組を高品質な映像・音声でお楽しみいただけます。

別売のHDMIケーブル1本でかんたんに接続できます。
●テレビとの映像・音声コード接続は不要です。**ただし、アンテナの接続は必要です。**

以下の設定(お買い上げ時)になっているか確認してください。
初期設定「テレビ/機器の接続」の「HDMI 接続」の
- 「HDMI 映像優先モード」:「入」(→準備編26ページ)
- 「HDMI 音声出力」:「入」(→準備編26ページ)
- 「HDMI 出力解像度」を設定する(→操作編106ページ)

ビエラリンク(HDMI)を使うには

ビエラリンク(HDMI)とは、本機とHDMIケーブル(別売)を使って接続した機器を自動的に連動させて、1つのリモコンで簡単に操作できる機能です。以下のような操作ができます。
(→操作編94ページ)
- 自動的にテレビの電源を入れ、入力を切り換える
- 自動的に本機の電源を切る
- テレビのリモコンで本機を操作する

以下の設定(お買い上げ時)になっているか確認してください。
初期設定「テレビ/機器の接続」の「HDMI 接続」の
•「ビエラリンク設定」ー「ビエラリンク制御」:「入」
(→操作編106ページ)

ご利用のためには、ビエラリンク(HDMI)に対応した当社製テレビ(ビエラ)が必要です。

●有料放送(ペイ・パー・ビュー)の視聴や、視聴者参加番組を楽しみたい場合は、本機の電話回線を使った接続をしてください。**(→準備編17ページ)**
●ブロードバンドを利用したサービスや、遠隔操作などの機能を使う場合は、本機をネットワークに接続してください。**(→準備編14～15ページ)**

3 電源を入れる前に

① B-CASカードを入れる

●デジタル放送を受信するには、B-CASカード(付属)を必ず挿入してください。

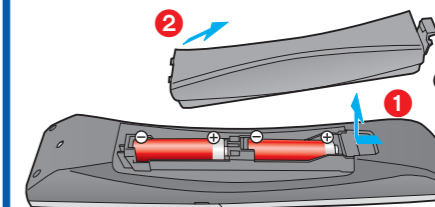
❶ 本機前面のとびらを開けて
❷ 矢印の絵が描かれている面を上にして、その方向に挿入します。

② 電源コードを差し込む

●電源コードは必ずつないでおいてください。
電源コードを抜いていると、テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

③ 乾電池を入れる

リモコン裏面のふたを開け、電池(付属)をセットします。

お願い 電池は⊕⊖をご確認のうえ、正しくセットしてください。

●ふたを閉めるときは、⊖側から先に入れてください。

4 電源を入れてみましょう

① 音声ガイドで設定

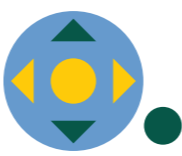
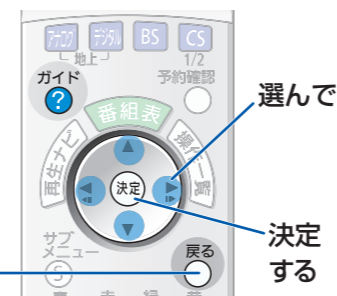
1 テレビのリモコンでテレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える(ビデオ1など)

電源

2 本機の電源を入れる
→右の画面が出る

かんたん設置設定(開始)
項目選択 決定
リモコン操作
正しくお使いいただくために各種設定を行います。「開始」を選択し、決定ボタンを押してください。
開始 中止 設定しない

3 画面メッセージと音声ガイドに従って設定する
●市外局番などを入力するときは、リモコンのふたを開けて数字ボタンを押してください。

操作に必要なボタンが**黄色で表示**されます。

リモコンボタンの拡大図
選んで
決定する
前の画面に戻る

② 操作ガイドをスタート

基本操作のほか、困ったときの解決法をテレビ画面でご覧になれます。

ガイド

操作ガイドをいったん終了しても、[ガイド?]ボタンを押すと、再度表示することができます。
また、?マークが付いた画面が表示されたときに**[ガイド?]ボタン**を押すと、操作に対する補足説明が表示されます。

番組表(Gガイド)を受信する

電源
電源を切る

データ受信が始まると"D"が点灯します。

地上アナログ放送を含む番組表の受信には、衛星アンテナ(BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナなど)の接続が必要です。

●番組表受信前でも番組表を使わない操作は行えます。
ただし、操作後は必ず電源を切って、番組表データを受信してください。
※本機を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに1日程度かかる場合があります。
番組表が表示されるまでの録画について、詳しくは操作編をご覧ください。

詳しく知りたいときは

DVD関連情報は、インターネットのパナソニックホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/dvd/
http://panasonic.jp/support/mpi/dvd/